

令和 6 年 6 月 25 日現在

機関番号：12401

研究種目：基盤研究(B)（一般）

研究期間：2019～2023

課題番号：19H01623

研究課題名（和文）ジェンダー平等と多様性を前提とする包括的性教育指針の提案と授業実践の研究

研究課題名（英文）A study of comprehensive sexuality education guidelines and its lesson practice based on gender equality and diversity

研究代表者

田代 美江子（TASHIRO, Mieko）

埼玉大学・教育学部・教授

研究者番号：40297049

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 11,700,000円

研究成果の概要（和文）：第1に、日本におけるCSE推進を抑制する要因を明らかにすると共に、その課題の克服につながるユネスコ編『【改訂版】国際セクシュアリティ教育ガイダンス』の翻訳出版・公開した。第2に、教員との協働で取り組んできた実践研究をはじめ、研究メンバーそれぞれのフィールドを活かし、CSE教材を多数発刊した。第3に、国際シンポジウムを開催（2022）し、中国と韓国におけるCSE実現に取り組む研究者との研究交流を行った。また2023年には台湾のジェンダー平等教育協会を訪問し、研究交流をはかった。第4に、教員を対象としたCSEに関する量的調査研究によって、教員が性教育実践をスタートさせる要因を明らかにした。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本研究の意義の第1は、『【改訂版】国際セクシュアリティ教育ガイダンス』の翻訳出版・公開と、CSEに関する数多くの論考と教材を生み出し、発信することで、日本におけるCSEの普及に大きく貢献したことである。第2の意義は、10年にわたり学校現場で取り組んできた実践研究を、『ガイダンス』の視点から再構成し、現場の教員が使える形の実践集を作成したことである。第3に、中国、韓国、台湾といった近隣の東アジア諸国におけるCSE研究交流は、学校でのCSE実践が実現しない問題性をより明確にした。第4に、日本でCSEを推進するための課題を量的調査により明らかにできたことである。

研究成果の概要（英文）：Firstly, we identified factors that hinder the promotion of Comprehensive Sexuality Education (CSE) in Japan and translated and published the UNESCO's "International Technical Guidance on Sexuality Education (Revised Edition)." Secondly, leveraging the expertise of each research member and collaborating with teachers in practical research, we published numerous CSE teaching materials and texts. Thirdly, we organized an international symposium in 2022, fostering research exchanges with scholars from China and South Korea who are working towards the implementation of CSE. Additionally, in 2023, we visited the Gender Equality Education Association in Taiwan to further research exchanges. Fourthly, through quantitative research targeting teachers, we identified factors that enable teachers to begin practicing sexuality education

研究分野：ジェンダー教育学

キーワード：包括的性教育（CSE） ジェンダー平等 性の多様性 授業実践 教材開発 東アジア 中国・韓国・台湾

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1. 研究開始当初の背景

(1) 包括的性教育 (CSE) をめぐる社会背景

国際的には、CSE の保障は「性の権利」として位置づけられている。しかし、日本における性教育は、戦後十分な進展がないまま、2002 年に始まった性教育バッシングによって後退を余儀なくされ、15 年経過した現在においても、中学校で避妊や中絶を扱った性教育が攻撃を受けるといった事態が未だに起こっている。こうした状況は、欧米のみならず東アジア近隣諸国と比較しても大幅な遅れを取っている。一方、日本の子ども・若者を取り巻く性的環境は、差別的で暴力的な性の商品化にさらされ、意図しない妊娠や HIV/AIDS を含む性感染症から身を守る知識とスキルも保障されていない。本研究は、このような状況にある日本の子ども・若者たちに、「性の権利」としての包括的性教育を保障しうる基盤を構築することを目指すものである。

(2) 学術的背景

第 1 に、世界各国の性教育研究成果に基づき、CSE の必要性を実証的に示し、具体的な方向性や内容を示す国際文書である『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』(以下『ガイダンス』)が 2009 年に発表されたことは、性教育の実践と研究の進展に大きなインパクトを与えたといえる。『ガイダンス』は、1999 年、第 14 回世界性科学学会で採択された「性の権利宣言」の中に位置づけられた「包括的性教育への権利」を具体化したものであり、ユネスコが中心となり、国連合同エイズ計画、WHO などの組織と世界中の専門家によって開発されたものである。この『ガイダンス』には、包括的性教育の主要テーマと学習課題が具体的に示されており、学校現場等で性教育の全体的な計画を立てたり、具体的な学習課題を決定したりする際の重要な手引きとなっており、その影響は国際的にも広まっている。

第 2 の背景は、2000 年以降、諸外国 (オーストラリア、フィンランド、韓国、台湾、中国、香港等) の性教育の制度的基盤や教科書、実践についての調査研究を進め、日本の状況を客観的に把握することでその課題についての分析を行ってきた結果として、特に、2008 年以降は、家族やセクシュアリティをめぐる文化や価値観に共通性が見いだされる東アジアにおける性教育に着目してきた。その結果、欧米のみならず、東アジアの中でも日本の性教育をめぐる状況が深刻な状況であることが明らかになった。このことは、本研究の重要な課題意識となっている。

第 3 の背景は、本研究メンバーが、性教育に取り組む教員を中心とした全国組織 (会員約 900 名) である一般社団法人“人間と性”教育研究協議会 (性教協) のメンバーである教員の協力を得て、学校での参与観察、教員との討議、子どもへの授業事前事後アンケート・インタビューなどを実施し、10 年以上の継続的な性教育実践研究を実施してきた成果と課題である。これらの研究成果を、あらためて『ガイダンス』視点から見直し、その中で示されている「効果的性教育プログラム」としての条件や、学校の役割、管理職のリーダーシップや教員集団の形成、教員の力量などについての分析の必要性など新たな課題が生起している。

2. 研究の目的

本研究は、日本の子ども・若者たちに、CSE を保障しうる基盤を構築するために、以下の 3 つの具体的な目的を設定した。

CSE の進展を阻む日本の人権をめぐる問題を教育の観点から明らかにする。

ジェンダー平等と多様性を前提とする日本における包括的性教育指針を構築し提案する。

の指針を踏まえ、学校現場の教員と協力し、CSE の授業案、教材および教育方法の開発、授業研究を行い、子ども・若者の現実と要求に即した性教育実践の具体的課題と展望を明らかにする。で明らかにする教育的基盤を踏まえ、で指針を構築すると同時に、では指針を実践として検証しその課題を明らかにすることにもなる。

3. 研究の方法

・国内の性教育関連文書の分析検討

… 文部省・文科省のこれまでの性教育に関する通知や『学校における性教育の考え方、進め方』(1999)、中央教育審議会での性教育に関する議論 (議事録) 等

・『ガイダンス』と『改訂版ガイダンス』との比較を含む、『ガイダンス』の実践枠組みの分析とそれを具

体的実践につなげるための検討

・学校 (中学校) をフィールドとする性教育実践研究

… 学校教員との協働による授業・教材・教育方法の開発

・教員を対象とする質的、量的調査

・中国・韓国・台湾における CSE に関する研究交流

4. 研究成果

(1) 『【改訂版】国際セクシュアリティ教育ガイダンス』の翻訳出版・公開

日本における CSE 推進を抑制する要因を歴史的および国際的な視点から分析検討すると共に、

その課題の克服につなげるため、2018 年に出された改訂版『国際セクシュアリティ教育ガイドランス』(以下『ガイドランス』)の翻訳を完成させ、ユネスコの HP にはその日本語訳が公開された。
<https://unesdoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000374167?fbclid=IwAR3M2Rdlc0G1EjLfYDUgo5UyexVF9oMavcZDDtpYoGsauNXmYm12yG8w-B8>

この成果を踏まえ、日本に CSE の理解を進めるための書籍や論文の発表、連続講座の企画実施など、その普及拡大につとめた。

(2) 『ガイドランス』を基盤とした性教育教材の開発

2012 年から継続してきた中学校をフィールドとする実践研究の成果は、教諭との協働で『実践 包括的性教育 『国際セクシュアリティ教育ガイドランス』を活かす』(エイデル研究所、2022)として出版することができた。さらに、共同研究者のそれぞれのフィールドを生かし、乳幼児期から高等学校段階教員や保護者を視野に入れたさまざまな教材を作成した。教員に活用してもらうための実践集に加え、乳幼児期から小学校低学年においては翻訳も含む絵本の作成、小学校高学年から中学生向けの学校図書、親子向けの書籍などを発表しており、日本における包括的性教育の周知と実践の拡大という点で社会的な貢献ができています。

研究期間に完成することはできなかったが、現在、2 件の企画が進行している。そのひとつは、『ガイドランス』の内容を教えるための教員・養護教諭を対象とする授業で使用できる性教育資料集(少年写真新聞社、2026 年 4 月発刊予定)、もう一つは『講座包括的性教育(全 5 巻)』(明石書店、2025 年夏頃から順次発刊予定)。

(3) 中国、韓国、台湾における CSE 実践交流と国際シンポジウムの開催(2022)

コロナ感染拡大の状況の中で予定通り実現することのできなかった中国を中心とした CSE 実践の現地調査と交流については、2022 年 8 月にリモートによる国際シンポジウムを開催することで、中国だけではなく、韓国も含めた実践交流が可能となった。本シンポジウムでは、中国と韓国においては数少ない CSE の実現に取り組む研究者を各 2 名招聘し、その活動と実践の詳細な報告とともに、日本の現状を踏まえての交流を図ることができた。100 名近くの参加者があり、『季刊セクシュアリティ』110 号に、その記録を掲載することができた。

また、2023 年 9 月に台湾で開催された CSE in Asia TGEEA 2023 International Forum で 2022 年に出版した『実践包括的性教育』の実践内容について報告する機会を得て、台湾ジェンダー平等教育協会(TGEEA)を訪問、交流した。さらに、12 月には、国際シンポジウムの登壇者の一人である方剛らが主催した「第 6 回エンパワーメント性教育セミナー」において、「日本における性 をめぐる現状と包括的の課題」について報告した(オンライン)。

(4) 教員を対象とした CSE に関する量的調査研究の実施とその成果の海外への発信

学校現場の教員が CSE に取り組むために必要な環境についての量的調査を、シドニー大学大学院生(当時)との協力で実施することができた。こうした CSE に関する量的調査は、日本ではほとんど実施されていない。この調査では、教員が性教育実践をスタートさせる要因を明らかにすると共に、性教育バッシングが、個々の教員の CSE 実践を必ずしも抑制しないことが明らかになった。この成果論文、“Initiation and Delivery of Comprehensive Sexuality Education in Japanese Schools”は、海外ジャーナル“Sex Education (CSED)”に投稿し、2023 年 6 月にアクセプトされた(Article ID: CSED 2368022 / DOI: 10.1080/14681811.2024.2368022)。

本研究がスタートした 2019 年段階では、日本ではほとんど知られていなかった CSE が、現段階において、SRHR をはじめとするセクシュアリティに関わる分野で広く知られるようになった。2023 年 10 月 1 日に発表された共同通信社による全国世論調査でも、64%が「包括的性教育を導入した方がよい」と答えている。この調査では、現場の性教育を実質的に抑制している学習指導要領の「はどめ規定」については 88%が「なくすべきだ」と答えている。

2000 年代に激化した性教育バッシングの影響で、日本の性教育が大幅に遅れていることを背景にスタートした本研究の取組は、CSE に関する数多くの論考と教材を生み出し、それを発信することで、こうした CSE の普及に大きく貢献できたと考えている。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計162件（うち査読付論文 7件 / うち国際共著 1件 / うちオープンアクセス 1件）

1. 著者名 Takako Noguchi, Mieko Tashiro, Yoshimi Marui, Shuhei Horikawa and Iryna Zablotska-Manos	4. 巻 -
2. 論文標題 Initiation and delivery of comprehensive sexuality education in Japanese schools	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 SEX EDUCATION	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/14681811.2024.2368022	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 729
2. 論文標題 くらしと自治と憲法と(第27回)人権を基盤とする包括的性教育の可能性	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 住民と自治 = Jumin to jichi monthly / 自治体問題研究所 編 2024-01 自治体研究社	6. 最初と最後の頁 42 - 43
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 580
2. 論文標題 子どもと共に「性」をポジティブに学ぶ	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 日本の学童はいく / 全国学童保育連絡協議会 編	6. 最初と最後の頁 28 - 33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 23-10
2. 論文標題 包括的性教育とはなにか : 『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』を学校現場の指針に	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 クレスコ / クレスコ編集委員会・全日本教職員組合 編 大月書店	6. 最初と最後の頁 14 - 19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 938
2. 論文標題 書評 『性教育バッシングと統一協会の畏』 浅井春夫(新日本出版社,2023年、224頁) ー包括的性教育の実現を目指して	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 教育	6. 最初と最後の頁 106-107
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 968
2. 論文標題 包括的セクシュアリティ教育の可能性	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 世界・岩波書店	6. 最初と最後の頁 189-198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 51-4
2. 論文標題 性的マイノリティの若者の学校体験とその後	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 現代思想	6. 最初と最後の頁 105-116
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 580
2. 論文標題 性の多様性を前提として子どもと生きる	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 日本の学童はいく / 全国学童保育連絡協議会 編	6. 最初と最後の頁 23-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 23 (11)
2. 論文標題 教育の問題として考えよう! ジェンダー平等	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 クレスコ / クレスコ編集委員会・全日本教職員組合 編	6. 最初と最後の頁 14-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 113
2. 論文標題 自分のことを知ってほしいからかく! : 絵本づくりと、それを支えた大人たち	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Sexuality / "人間と性"教育研究協議会 企画編集	6. 最初と最後の頁 26-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 772
2. 論文標題 改訂『生徒指導提要』をどう読むか 第六回 第12章 性に関する課題	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 『生活指導』	6. 最初と最後の頁 62-67
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 938
2. 論文標題 性的マイノリティと学校	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 教育	6. 最初と最後の頁 22-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良 香織, 及川 英二郎	4. 巻 112
2. 論文標題 アート×性×人権 : 対話でアートの可能性を問い直す	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊Sexuality / "人間と性"教育研究協議会	6. 最初と最後の頁 6-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 90 (8)
2. 論文標題 特集 これからの性教育-タブー視せずにポジティブに捉える- .性教育の実際 11.「生命の安全教育」の特徴と「期待」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 産科と婦人科	6. 最初と最後の頁 885-889
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻
2. 論文標題 乳幼児期から園でできるはじめての性教育(特集：からだと心を守る はじめての性教育)	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 発達支援 PriPriパレット	6. 最初と最後の頁 6-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 720
2. 論文標題 書評 『占領期の性暴力：戦時と平時の連続性から問う』（芝田英昭著 新日本出版社、2023）	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 住民と自治 = Jumin to jichi monthly / 自治体問題研究所 編	6. 最初と最後の頁 25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 29
2. 論文標題 図書館に入れたいおすすめ性教育本	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 教職研修	6. 最初と最後の頁 29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 49
2. 論文標題 日本の性教育の現状と課題〔特殊 人権としての性教育を考える〕	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 架橋	6. 最初と最後の頁 3 - 11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 933
2. 論文標題 「改訂試案」から大きく後退した「性に関する課題」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 教育	6. 最初と最後の頁 23-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 615
2. 論文標題 「特別支援教育における性教育」	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 教職研修	6. 最初と最後の頁 32-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 42(9)
2. 論文標題 すべての子どもたちに包括的セクシュアリティ教育を	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 発達教育	6. 最初と最後の頁 3 - 3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 116
2. 論文標題 リストラされる障害児教育：特別支援教育の本質的課題	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 福祉研究 / 日本福祉大学社会福祉学会 編	6. 最初と最後の頁 93-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 725
2. 論文標題 「異次元の少子化対策」では少子化は解決しない	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 住民と自治 = Jumin to jichi monthly / 自治体問題研究所 編	6. 最初と最後の頁 6-10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 112
2. 論文標題 社会問題をセクソロジーする(29)LGBTQの「理解」でもめる国ニッポン：政治的右派の"不安シャワー&あいまい戦略"	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊Sexuality / "人間と性"教育研究協議会	6. 最初と最後の頁 150-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 113
2. 論文標題 社会問題をセクソロジーする(30・最終回)闘いの記憶を胸に、新たな性教育バッシングに挑む	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊Sexuality / "人間と性"教育研究協議会	6. 最初と最後の頁 138-141
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 114
2. 論文標題 「性教育バッシングは何のためにどのように行われたのか」	5. 発行年 2024年
3. 雑誌名 季刊Sexuality / "人間と性"教育研究協議会	6. 最初と最後の頁 123-125
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 111
2. 論文標題 性教育バッシングの本質と包括的性教育の展望	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊Sexuality / "人間と性"教育研究協議会	6. 最初と最後の頁 106-115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 113
2. 論文標題 「性の多様性と子どもの『居場所』」と包括的性教育の関係性とは?	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊Sexuality / "人間と性"教育研究協議会	6. 最初と最後の頁 6-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 32
2. 論文標題 性的マイノリティとの出会いは、非性的マイノリティの教師に何をもたらしたか? : 『季刊セクシュアリティ』における「性の多様性」に関わる実践記録に着目して	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 日本教師教育学会年報 / 日本教師教育学会年報編集委員会	6. 最初と最後の頁 186-198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 110
2. 論文標題 “人間と性”教育研究協議会「全国夏期セミナー」のあゆみー模擬授業・分科会等の内容の変遷に着目して	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊Sexuality / “人間と性”教育研究協議会	6. 最初と最後の頁 134-153
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 968
2. 論文標題 包括的セクシュアリティ教育の可能性	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 世界 岩波書店	6. 最初と最後の頁 189 - 198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 107
2. 論文標題 SRHRは「からだの権利」 特集にあたって	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 4-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 216
2. 論文標題 「性的マイノリティ」に関する課題と対応	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊教育法	6. 最初と最後の頁 22-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 40 (4)
2. 論文標題 思春期における性の多様性と社会的課題	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 思春期学	6. 最初と最後の頁 321 - 327
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 54 (10)
2. 論文標題 「性の多様性」をめぐる文部科学省の動向と課題	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 小児内科	6. 最初と最後の頁 1691-1694
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 マダム ボンジュール・ジャンジ, 吉田智子, 渡辺大輔	4. 巻 108
2. 論文標題 インタビュー ドラッグクイーンが子どもたちに絵本の読み聞かせ : ドラッグクイーン・ストーリー・ア ワってなんだろう?	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 80-89
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 草谷桂子, 星野恵, 渡辺大輔	4. 巻 108
2. 論文標題 インタビュー 絵本は時代を映す鏡 : 『レインボーブックガイド 多様な性と生の絵本』の著者、草谷桂子さんに聞く	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 6-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代 美江子, 関口 久志, 金子 由美子, 福田 和子, 遠見 才希子	4. 巻 107
2. 論文標題 座談会 SRHR(性と生殖の健康と権利)の実現と包括的セクシュアリティ教育	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 18-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 2022年8月号
2. 論文標題 「性の多様性」とは何か? [第1回・新連載] 私たちを縛るものは?	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 英語教育	6. 最初と最後の頁 6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 2022年9月号
2. 論文標題 「性の多様性」とは何か? [第2回] あなたも「多様性」の中の1人です	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 英語教育	6. 最初と最後の頁 6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 2022年10月後
2. 論文標題 「性の多様性」とは何か？ [3] アンコンシャス・バイアスとマイクロアグレッション	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 英語教育	6. 最初と最後の頁 6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 2022年11月号
2. 論文標題 「性の多様性」とは何か？ [4・最終回] 変化する言葉、これからの教育	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 英語教育	6. 最初と最後の頁 6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 107
2. 論文標題 うちの地域の「性教育の手引き」ってどうなってるの？ 連載 最終回を迎えて	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 134-137
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 12
2. 論文標題 渡辺大輔先生インタビュー 「包括的性教育」とは何か	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 T-navi edu	6. 最初と最後の頁 8-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 70 (4)
2. 論文標題 子どもの権利としての性の権利：包括的性教育の視点から	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 教育と医学	6. 最初と最後の頁 335-342
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tommi Paalanen, Tiina Vilponen, 渡辺大輔 (翻訳)	4. 巻 106
2. 論文標題 フィンランドの性教育：NGOによるセクシュアリティ教育と教育者養成を中心に	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 88-99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 2
2. 論文標題 「性の多様性」を学習する必要性と課題	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 HiT 保健と体育の情報誌	6. 最初と最後の頁 6-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 22
2. 論文標題 障害のある子どもたちの性と性教育の現在	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 子育て支援と心理臨床	6. 最初と最後の頁 35-39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 325
2. 論文標題 『生命(いのち)の安全教育』の背景と課題	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 たのしい体育・スポーツ	6. 最初と最後の頁 48-53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 2022
2. 論文標題 『生命(いのち)の安全教育』の背景と問題	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 こども白書	6. 最初と最後の頁 178-179
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 71 (2)
2. 論文標題 なぜ乳幼児期に性教育が必要なのか	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 保育の友	6. 最初と最後の頁 18-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織, 及川英二郎	4. 巻 109
2. 論文標題 社会科領域でできる性教育	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 13-17
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 國分 麻里, 鶴田 敦子, 良 香織, 及川 英二郎	4. 巻 109
2. 論文標題 座談会 対話から見えてくる性教育の可能性 : 社会科と家庭科	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 18-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織 櫻井裕子 谷口歩美 篠原美香	4. 巻 104
2. 論文標題 座談会 学び直そう! 月経 : ジェンダー平等の課題として	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 36-45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 及川英二郎	4. 巻 109
2. 論文標題 性教育の弱点と社会科の弱点	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 6-12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 梅山 佐和, 及川 英二郎	4. 巻 105
2. 論文標題 インタビュー 私たち大人に求められること : スクール・ソーシャルワークの視点から	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 132-143
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 及川英二郎	4. 巻 105
2. 論文標題 意見表明権の重要性 : 「守る」とはどういうことか	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 124-131
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 725
2. 論文標題 “生理の貧困”問題とこれからの性教育 第1回「生理の貧困」から見える日本社会の問題」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 高校保健ニュース	6. 最初と最後の頁 2 - 3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 755
2. 論文標題 “生理の貧困”問題とこれからの性教育 第2回皆でともに「生理」を学び、語り合う	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 高校保健ニュース	6. 最初と最後の頁 2 - 3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 763
2. 論文標題 学校における性と私たち	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 生活指導	6. 最初と最後の頁 27-34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 99
2. 論文標題 日本のジェンダー平等の現状と学校教育の課題	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 さいたまの教育と文化	6. 最初と最後の頁 8-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 北田佳子	4. 巻 106
2. 論文標題 アメリカにおける性教育政策の現状	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 16-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 920
2. 論文標題 公教育に包括的性教育を！ 子ども・若者の性の課題に応じた人権教育	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 教育	6. 最初と最後の頁 5-12
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 108
2. 論文標題 社会問題をセクソロジーする(27)性教育は政治的逆流の手はじめであった：性教育バッシングの出発点と社会的背景	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 144 - 147
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 107
2. 論文標題 社会問題をセクソロジーする(26)同意と同異のパウンダリー(境界):プライベートな関係で"プチ・ブーチン"にならないために	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 150 - 153
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 106
2. 論文標題 社会問題をセクソロジーする(25)子どもの教育データの一元化は何をめざす?: ICTとデジタル化は性教育を豊かに	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 146 - 149
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 105
2. 論文標題 社会問題をセクソロジーする(24)オトコたちが考える「生理の貧困」: 共生のための入門的設問	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 136 - 139
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 290
2. 論文標題 包括的性教育の重要性と現場で生かすための諸問題	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 議会と自治体	6. 最初と最後の頁 66 - 75
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 52
2. 論文標題 ジェンダー・セクシュアリティに着目した「総合的な学習」の指導法 性教育を担った教師の課題意識と授業実践案に着目して	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 武蔵野美術大学研究紀要	6. 最初と最後の頁 20 - 33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 24
2. 論文標題 ジェンダーセッション(第87回)：性的マイノリティ「支援」に留まらないクィアペダゴジーの在り方：性的マイノリティに関わる日本の教育政策と教育実践との乖離に着目して	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 立教大学ジェンダーフォーラム年報：Gender-Forum	6. 最初と最後の頁 65 - 75
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 41(1)
2. 論文標題 「多様性」の保障のためのクィアペダゴジーの視点 性の多様性に関する教育制度に着目して	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 思春期学	6. 最初と最後の頁 116 - 120
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 825
2. 論文標題 "今"の日本の性教育 (特集 今と未来の性教育)	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 母の友 (特集 今と未来の性教育)	6. 最初と最後の頁 20-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子, コウ・エキテイ	4. 巻 102
2. 論文標題 北京調査レポート(6・最終回)北京師範大学児童性教育プログラム開発グループの取り組み	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊Sexuality	6. 最初と最後の頁 172-175
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 101
2. 論文標題 《科学・人権・自立・共生の性教育》と包括的セクシュアリティ教育	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 6-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 94
2. 論文標題 ジェンダー平等、多様性を大事に 人権を実感として学ぶ教育を	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 さいたまの教育と文化	6. 最初と最後の頁 4-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 -
2. 論文標題 思春期等に対する性教育啓発冊子『#つながるBOOK』の作成 / . 日本の性教育の課題・ . 世界における包括的性教育・ . この教材の目的と意義と期待される効果	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 厚生労働科学特別研究事業 新型コロナウイルス感染症流行下の自粛の影響 - 予期せぬ妊娠等に関する実態調査と女性の健康に対する 適切な支援提供体制構築のための研究 総括・分担研究報告書	6. 最初と最後の頁 199-202
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 丸井淑美	4. 巻 9
2. 論文標題 性的少数者のカミングアウトの実態と学校教育の課題に関する研究－女性同性愛、男性同性愛、性同一性障害(性別違和)の当事者インタビュー調査より－	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 群馬医療福祉大学紀要	6. 最初と最後の頁 21-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 -
2. 論文標題 国際セクシュアリティ教育ガイダンスとは何か	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 月刊クーヨン(特集：あかちゃんからの性&生教育はじめよう)	6. 最初と最後の頁 32-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 102
2. 論文標題 暴力と安全確保、そして人権	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 14-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 100
2. 論文標題 性教育と「いのち」をめぐる教育	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 88-95
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 張 徳勝, 渡辺大輔	4. 巻 104
2. 論文標題 台湾レポート(13・最終回)東華大學・張徳勝教授の挑戦	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 150-153
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 104
2. 論文標題 フィンランドレポート(9・最終回)人権と多様性の象徴、フィンランド中央図書館「Oodi」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 146-149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 849
2. 論文標題 新たな領域「子どもとジェンダー・セクシュアリティ」がもつ意味	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 子どものしあわせ：母と教師を結ぶ雑誌	6. 最初と最後の頁 9-11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 908
2. 論文標題 教育情報 (No. 1153) 埼玉県「性の多様性を尊重する教育」個別配慮から人権教育へ	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 教育	6. 最初と最後の頁 94-97
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 102
2. 論文標題 フィンランドレポート(8)フィンランドの老舗LGBT団体SETA(2)学校保健調査とトランスキッズ	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 80-87
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 100
2. 論文標題 性教育の中の「関係性」：ジェンダーの理解と暴力に関する実践を通して	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 80-87
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 及川英二郎、良香織	4. 巻 102
2. 論文標題 インタビュー 朝鮮学校の現状と課題：校長先生にきく	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 102-111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 及川英二郎	4. 巻 102
2. 論文標題 戦争加害の歴史と応答責任：生まれる前のできごとなのに、なぜ	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 56-63
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 及川英二郎	4. 巻 14
2. 論文標題 ジェンダーの視点で見る「性差の日本史」：国立歴史民俗博物館 企画展示「性差(ジェンダー)の日本史」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 同時代史研究	6. 最初と最後の頁 82-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 100
2. 論文標題 社会の中の性の観点から～「家族」に関する実践を通して～	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 96-103
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 102
2. 論文標題 「からだの権利」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 50-51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 102
2. 論文標題 「障害児・者のセクシュアリティ 性的行動」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 100-101
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 550
2. 論文標題 講座 子どもと共にいまを生きる 第3回 『生理の貧困』をとおして 考える性の学び	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本の学童はいく	6. 最初と最後の頁 46-51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 21
2. 論文標題 コロナ禍で顕在化したジェンダー問題	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 民主教育研究所年報	6. 最初と最後の頁 67-76
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 551
2. 論文標題 講座 子どもと共にいまを生きる 第4回 『同意』を学ぶ	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本の学童はいく	6. 最初と最後の頁 46-51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 103
2. 論文標題 性の商品化と人権	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 65-67
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 103
2. 論文標題 ジェンダーとセックス	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 44-45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 103
2. 論文標題 セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 102 - 103
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 103
2. 論文標題 セクシュアリティ	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 126-127
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 103
2. 論文標題 「ガイドンス」における「知識・態度・スキル」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 130-131
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 103
2. 論文標題 性の多様性 LGBTとSOGIE	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 38-39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 -
2. 論文標題 沈黙を破るための 性 の学び	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 子ども白書2021	6. 最初と最後の頁 196-198
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 101
2. 論文標題 声明 が出されるとき、わたしたちは : "人間と性"教育研究協議会40周年史年表にみる「性と人権」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 92-113
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀川修平	4. 巻 52
2. 論文標題 ジェンダー・セクシュアリティに着目した「総合的な学習」の指導法 性教育を担った教師の課題意識と授業実践案に着目して	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 武蔵野美術大学研究紀要	6. 最初と最後の頁 21-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 103
2. 論文標題 多様な家族	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 8-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 103
2. 論文標題 「男女共同参画」とは	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 26-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 103
2. 論文標題 男女平等からジェンダー・セクシュアリティ平等へ	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 36-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 103
2. 論文標題 性的指向 (セクシュアル・オリエンテーション)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 42-43
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 103
2. 論文標題 多様性(ダイバーシティ)と交差性(インターセクショナリティ)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 124-125
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 及川英二郎	4. 巻 103
2. 論文標題 紛争・戦争と性暴力	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 48-49
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 103
2. 論文標題 性分化	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 78-79
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 103
2. 論文標題 性的発達段階	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 82-83
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 103
2. 論文標題 テーマ主義と課題主義	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 季刊セクシュアリティ	6. 最初と最後の頁 146-147
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 -
2. 論文標題 授業実践・授業プランの考え方, テーマ19日本の 性 に関わるこれまでとこれから	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 生活からはじめる教育-コロナ禍が教えてくれたこと	6. 最初と最後の頁 108-111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 59
2. 論文標題 〔特別論文〕性教育	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 『児童心理学の進歩2020年版』	6. 最初と最後の頁 175 - 204
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 97
2. 論文標題 北京調査レポート(4)流動児童のための小学校における性健康教育	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 134-137
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 74(7)
2. 論文標題 いま必要な「性教育の指導法」とは? : 知識の伝達から行動の変容へ	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 臨床婦人科産科	6. 最初と最後の頁 691-696
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 74-5
2. 論文標題 「性の権利」保障を実現する包括的性教育 - 『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』の目的、意義と概要 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 助産雑誌	6. 最初と最後の頁 348-353
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 96
2. 論文標題 北京調査レポート(3)中国における学校性教育を推進する劉文利さんに聞く	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 32-134
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 91
2. 論文標題 包括的性教育実現に向けて協働が必要なわけ - 「性の学び」の協働を進めるためのポイント -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 6-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 89
2. 論文標題 東京都「性教育（中学校）の実施状況調査」結果を読む	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 50-55
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 田代美江子	4. 巻 95
2. 論文標題 「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」を实践につなげるために	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 6-15
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 98
2. 論文標題 台湾レポート(10)臺北市政府教育局による性別平等教育の取り組み	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 144-147
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 98
2. 論文標題 フィンランドレポート(6)hivpointのセクシャリティ教育キットボックス	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 140-143
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 98
2. 論文標題 なぜ「生活」から「性の多様性」を学ぶのか (特集 生活から「性の多様性」を学ぶ : 子ども、学校、家庭、地域)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 6-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 97
2. 論文標題 フィンランドレポート(5)hivpoint(旧HIVサポートセンター)の現在	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 130-133
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 97
2. 論文標題 台湾レポート(9)みんなでピンクのマスクをしよう (コロナ危機とセクシュアリティ)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 126-129
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 68(3)
2. 論文標題 「性の多様性」から考える教室・学校・社会 (特集 多様性を認める学級づくり)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 教育と医学	6. 最初と最後の頁 244-250
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 95
2. 論文標題 いつでも どこでも だれでも 大切にされる性の学び：あらゆる暴力をのりこえる 包括的性教育の希望	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 144-151
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔 樋上 典子 佐藤 卓	4. 巻 96
2. 論文標題 対論 性を「ポジティブに捉える」とは：男女共修での月経・射精の学習を通して	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 36-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 94
2. 論文標題 改訂版ガイダンスの柱となるキーコンセプト8項目	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 22-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 490
2. 論文標題 性の多様性を前提に	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 女性のひろば	6. 最初と最後の頁 41-45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 93
2. 論文標題 うちの地域の「性教育の手引き」ってどうなってるの? 連載スタートにあたって	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 86-89
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 91
2. 論文標題 学校での学びを支える教育行政と地域団体の「協働」：倉敷市「性の多様性」に関する教育を事例に (特集 今こそ性の学びの協働を!) -- (学校での学びを支える教育行政と地域団体の「協働」：倉敷市「性の多様性」に関する教育を事例に)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 38-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 渡辺大輔	4. 巻 89
2. 論文標題 子どもたちに目を向けた「手引」にするために：東京都教育委員会「性教育の手引」の問題点と改訂への提案 (特集 東京都における性教育をめぐる新たな動き)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 43-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 356
2. 論文標題 さまざまな家族とくらしを考える	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 家庭科研究	6. 最初と最後の頁 4-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 703
2. 論文標題 幼児期の性教育で大切にしたいこと	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 ちいさいなかま	6. 最初と最後の頁 34-41
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 19
2. 論文標題 教育行政と教育現場との問題 (シンポジウム 性教育,何をどこまで教えるべきか)	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 人権教育研究	6. 最初と最後の頁 3-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 103
2. 論文標題 子どものセクシュアルヘルス・性教育と「子どもの権利条約」	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 人間と教育	6. 最初と最後の頁 84-91
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 89
2. 論文標題 東京都「性教育の手引」改訂作業への提言作成にあたって	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 30-35
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 772
2. 論文標題 人権教育としての性教育を実践して	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 部落解放	6. 最初と最後の頁 41-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 94
2. 論文標題 実践の方向性を確認するにあたって知っておきたい法	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 6-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 良香織	4. 巻 356
2. 論文標題 冬の研究会 講演より さまざまな家族とくらしを考える : 国際セクシュアリティ教育ガイダンスに家族はどのように書かれているか (特集 家族・家庭生活の学習で何をどう学ぶか)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 家教連家庭科研究	6. 最初と最後の頁 4-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 及川英二郎	4. 巻 11 (71)
2. 論文標題 規律化とジェンダー : 現代日本社会運動史研究序説	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 東京学芸大学紀要. 人文社会科学系	6. 最初と最後の頁 11-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 91
2. 論文標題 すべての人に性の学びを～『国際 セクシュアリティ教育ガイダンス』を活かしたあらたな実践をひらく～	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 90-98
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣 堀川修平	4. 巻 96
2. 論文標題 「性の多様性」を通じて自分を問い、社会を問う	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 74-85
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 98
2. 論文標題 「性の多様性」をめぐる実践からの学び 生活指導の視点から	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 82-87
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 108
2. 論文標題 コロナ禍とジェンダー	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 人間都教育	6. 最初と最後の頁 84-91
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 杉田真衣	4. 巻 15(2)
2. 論文標題 性的少数者の学校生活の実態と学校教育の課題に関する研究 女性同性愛、男性同性愛、性同一性障害(性別違和)の当事者インタビュー調査より	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本健康相談学会誌	6. 最初と最後の頁 143-152
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 523
2. 論文標題 乳幼児からの性教育(1)「人生はじめ」だからこそ偏見のない性の学びを	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 保育情報	6. 最初と最後の頁 12-16
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 524
2. 論文標題 乳幼児からの性教育(2)自己変革と知的チャレンジを	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 保育情報	6. 最初と最後の頁 14-18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 浅井春夫	4. 巻 94
2. 論文標題 国際セクシュアリティ教育ガイダンス(改訂版)の全体像：改訂版の意義、目的、特徴、活用方法を考える	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 14-21
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 90
2. 論文標題 障害者権利条約とセクシュアリティ	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 20-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 92
2. 論文標題 東京都教育委員会「性教育の手引」と「発達段階に応じる性教育	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Sexuality	6. 最初と最後の頁 44-51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 82 (12)
2. 論文標題 決してタブーではない障害児 (者) の性を考える	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 小児科診療	6. 最初と最後の頁 107-1
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 48(9)
2. 論文標題 先生！学校でこそ性教育をお願いします！第1回：ジェンダー・セクシュアリティの多様性	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 月刊実践障害児教育	6. 最初と最後の頁 44-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 48(10)
2. 論文標題 先生！学校でこそ性教育をお願いします！第2回：自分のからだは自分だけの大切なもの	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 月刊実践障害児教育	6. 最初と最後の頁 38-41
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 48(12)
2. 論文標題 先生！学校でこそ性教育をお願いします！第4回：二次性徴	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 月刊実践障害児教育	6. 最初と最後の頁 44-47
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 月
2. 論文標題 先生！学校でこそ性教育をお願いします！第3回：命のはじまりを知ることは命を大切にすること	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 月刊実践障害児教育	6. 最初と最後の頁 38-41
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 48(11)
2. 論文標題 先生！学校でこそ性教育をお願いします！第5回：人と豊かにかかわる	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 月刊実践障害児教育	6. 最初と最後の頁 38-41
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅	4. 巻 49(1)
2. 論文標題 先生！学校でこそ性教育をお願いします！第6回：マスターベーション	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 月刊実践障害児教育	6. 最初と最後の頁 52-55
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 伊藤修毅伊藤修毅	4. 巻 論考
2. 論文標題 先生！学校でこそ性教育をお願いします！第7回：ふれあいのセックス	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 月刊実践障害児教育	6. 最初と最後の頁 50-53
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計7件（うち招待講演 4件／うち国際学会 2件）

1. 発表者名 田代美江子
2. 発表標題 日本における 性 をめぐる現状と包括的性教育の課題
3. 学会等名 第6回エンパワーメント性教育セミナー（中国北京）（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 杉田真衣
2. 発表標題 性的マイノリティの若者は自分についてどう語ってきたか
3. 学会等名 日本生活指導学会第41回大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 良香織
2. 発表標題 「生命の安全教育」と人権教育
3. 学会等名 日本人権教育研究学会研究大会, 第21回研究大会
4. 発表年 2024年

1. 発表者名 茂木輝順, 良 香織, 加野 泉, 田中和江, 丸井淑美
2. 発表標題 中学生の性に関する知識と意識の調査－2007年調査と2021年調査との比較－
3. 学会等名 第42回日本思春期学会総会・学術大会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 渡辺大輔
2. 発表標題 日本的全面性教育及 多元性別教育議題
3. 学会等名 CSE in Asia 亞洲全面性教育國際論壇（招待講演）（國際学会）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 田代美江子
2. 発表標題 多様性を考えよう！日本のジェンダー平等・人権教育
3. 学会等名 蕨市男女平等推進市民会議30周年記念（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 田代美江子
2. 発表標題 大学におけるダイバーシティ推進の課題
3. 学会等名 埼玉医科大学 医学部卒後教育委員会後援学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2022年

〔図書〕 計41件

1. 著者名 田代美江子 (著, 監修), 前川直哉 (著), 丸井淑美 (著), 久保田美穂 (著), hara (イラスト)	4. 発行年 2023年
2. 出版社 少年写真新聞社	5. 総ページ数 112
3. 書名 自分を生きるための 性 のこと: 性と人間関係編	

1. 著者名 田代 美江子 (編集), 浅井 春夫 (編集), 遠藤 まめた (編集), 染矢 明日香 (編集), 松岡 宗嗣 (編集)	4. 発行年 2023年
2. 出版社 大月書店	5. 総ページ数 192
3. 書名 Q & A 多様な性・トランスジェンダー・包括的性教育: バッシングに立ちむかう74問	

1. 著者名 浅井, 春夫, 良, 香織, 酒本, 知美	4. 発行年 2024年
2. 出版社 不二出版	5. 総ページ数 268
3. 書名 戦争孤児その後: 愛児の家史料: 写真記録	

1. 著者名 Baudy, Mathilde, Dieumegard, Tiphaine, 良 香織, 河野彩	4. 発行年 2023年
2. 出版社 パイインターナショナル	5. 総ページ数 56
3. 書名 男の子のからだえほん	

1. 著者名 浅井春夫	4. 発行年 2023年
2. 出版社 新日本出版	5. 総ページ数 224
3. 書名 性教育バッシングと統一協会の畏	

1. 著者名 礪, みゆき, 浅井, 春夫, ニシワキ, タダシ	4. 発行年 2023年
2. 出版社 小学館クリエイティブ	5. 総ページ数 144
3. 書名 パンでわかる包括的性教育 : 入学前までにやっておきたい! 将来のための30のこと	

1. 著者名 堀川修平	4. 発行年 2023年
2. 出版社 柏書房	5. 総ページ数 256
3. 書名 「日本に性教育はなかった」と言う前に ブームとバッシングのあいだで考える	

1. 著者名 田代美江子 樋上典子 良香織 渡辺大輔	4. 発行年 2022年
2. 出版社 エイデル研究所	5. 総ページ数 231
3. 書名 思春期の子もたちに「性の学び」を届けたい! 実践 包括的性教育	

1. 著者名 伊藤 修毅監修	4. 発行年 2023年
2. 出版社 講談社	5. 総ページ数 100
3. 書名 発達が気になる子の性の話 みんなでいっしょに学びたい	

1. 著者名 良 香織、柿崎 えま	4. 発行年 2022年
2. 出版社 大月書店	5. 総ページ数 48
3. 書名 考えよう! 人間の一生と性(人間と性の絵本)	

1. 著者名 良 香織、柿崎 えま	4. 発行年 2022年
2. 出版社 大月書店	5. 総ページ数 48
3. 書名 性は人権なの?(人間と性の絵本)	

1. 著者名 浅井春夫、良香織	4. 発行年 2022年
2. 出版社 子どもの未来社	5. 総ページ数 192
3. 書名 からだの権利教育入門 幼児・学童編	

1. 著者名 浅井 春夫、ニシワキタダシ、磯 みゆき	4. 発行年 2023年
2. 出版社 小学館クリエイティブ	5. 総ページ数 144
3. 書名 パンでわかる包括的性教育	

1. 著者名 堀川修平	4. 発行年 2022年
2. 出版社 エイデル研究所	5. 総ページ数 263
3. 書名 気づく立ちあがる育てる : 日本の性教育史におけるクィアペダゴジー	

1. 著者名 上村 彰子、田代 美江子、大久保 ヒロミ	4. 発行年 2022年
2. 出版社 講談社	5. 総ページ数 160
3. 書名 安全、同意、多様性、年齢別で伝えやすい！ ユネスコから学ぶ包括的性教育 親子で考えるから楽しい！ 世界で学ばれている性教育 1時間で一生分の「生きる力」3	

1. 著者名 田代美江子、せべまさゆき	4. 発行年 2022年
2. 出版社 金の星社	5. 総ページ数 32
3. 書名 あかちゃんは どこから くるの？	

1. 著者名 田代美江子、せべまさゆき	4. 発行年 2022年
2. 出版社 金の星社	5. 総ページ数 32
3. 書名 すきって どんなきもち？ いやって いえるかな？	

1. 著者名 田代美江子、せべまさゆき	4. 発行年 2022年
2. 出版社 金の星社	5. 総ページ数 32
3. 書名 じぶんの からだは どんな からだ？	

1. 著者名 田代美江子	4. 発行年 2022年
2. 出版社 金の星社	5. 総ページ数 48
3. 書名 「ふつう」って何？性はいろいろ	

1. 著者名 田代美江子	4. 発行年 2022年
2. 出版社 金の星社	5. 総ページ数 48
3. 書名 同意ってなんだろう？自分のきもちと相手のきもち	

1. 著者名 田代美江子	4. 発行年 2022年
2. 出版社 金の星社	5. 総ページ数 48
3. 書名 知ってる？体のしくみと発達	

1. 著者名 良 香織、柿崎 えま	4. 発行年 2022年
2. 出版社 大月書店	5. 総ページ数 48
3. 書名 考えよう！人間の一生と性（人間と性の絵本）	

1. 著者名 浅井 春夫、柿崎 えま	4. 発行年 2022年
2. 出版社 大月書店	5. 総ページ数 48
3. 書名 わたしってどんな人？（人間と性の絵本）	

1. 著者名 水野 哲夫、柿崎 えま	4. 発行年 2021年
2. 出版社 大月書店	5. 総ページ数 48
3. 書名 思春期ってどんなとき？（人間と性の絵本）	

1. 著者名 田代美江子、埴季代子	4. 発行年 2022年
2. 出版社 エイデル研究所	5. 総ページ数 192
3. 書名 マンガ アイはあるの？性について考えてみよう、話し合ってみよう！	

1. 著者名 ロビー・H.ハリス、マイケル・エンバーリー、上田 勢子、浅井 春夫、艮 香織	4. 発行年 2021年
2. 出版社 子どもの未来社	5. 総ページ数 84
3. 書名 わくわく！学ぶ 性教育の絵本セット（全2巻）	

1. 著者名 高橋幸子、田代美江子、櫻井裕子、久保田美穂	4. 発行年 2021年
2. 出版社 カレイドスタイル（厚生労働科学特別研究事業）	5. 総ページ数 24
3. 書名 #つながるBOOK	

1. 著者名 木全和巳 / 編著 伊藤加奈子 / 編著 伊藤修毅 / 編著 田中弘美 / 編著 子ども&まちネットSTEPプロジェクト委員会 / 編著	4. 発行年 2021年
2. 出版社 クリエイツかもがわ	5. 総ページ数 143
3. 書名 障がいのある子ども・若者の性と生 「からだ」と「こころ」を大好きになろう	

1. 著者名 浅井, 春夫, 安達, 優雅子, 良, 香織, 北山, ひと美, "人間と性"教育研究協議会乳幼児の性と性教育サークル	4. 発行年 2021年
2. 出版社 かもがわ出版	5. 総ページ数 128
3. 書名 乳幼児期の性教育ハンドブック	

1. 著者名 ユネスコ, 浅井 春夫, 良 香織, 田代 美江子, 福田 和子, 渡辺 大輔	4. 発行年 2020年
2. 出版社 明石書店	5. 総ページ数 296
3. 書名 国際セクシュアリティ教育ガイダンス【改訂版】	

1. 著者名 浅井 春夫	4. 発行年 2020年
2. 出版社 大月書店	5. 総ページ数 192
3. 書名 包括的性教育	

1. 著者名 浅井 春夫、安達 倭雅子、良 香織、北山 ひと美、“人間と性”教育研究協議会乳幼児の性と性教育サークル	4. 発行年 2021年
2. 出版社 かもがわ出版	5. 総ページ数 128
3. 書名 乳幼児期の性教育ハンドブック	

1. 著者名 渡辺大輔 監修 ライラン・ジェイ・テスト、デボラ・クールハート、ジェイミー・ペタ	4. 発行年 2020年
2. 出版社 合同出版	5. 総ページ数 184
3. 書名 インスタントヘルプ！ 10代のためのジェンダークエストトレーニング	

1. 著者名 菊池 夏野、堀江 有里、飯野 由里子 渡辺大輔	4. 発行年 2019年
2. 出版社 晃洋書房	5. 総ページ数 276
3. 書名 クィア・スタディーズをひらく 1	

1. 著者名 浅井春夫 / 良香織	4. 発行年 2020年
2. 出版社 朝日新聞出版	5. 総ページ数 160
3. 書名 親子で話そう！性教育	

1. 著者名 浅井春夫	4. 発行年 2020年
2. 出版社 エイデル研究所	5. 総ページ数 196
3. 書名 性のおはなしQ&A	

1. 著者名 杉田真衣 望月一枝 森俊二編著	4. 発行年 2020年
2. 出版社 大学図書出版	5. 総ページ数 240
3. 書名 市民性を育てる生徒指導・進路指導	

1. 著者名 ロビー・H.ハリス、マイケル・エンバーリー、上田勢子、浅井春夫、良香織	4. 発行年 2020年
2. 出版社 子どもの未来社	5. 総ページ数 60
3. 書名 コウノトリがはこんだんじゃないよ！	

1. 著者名 浅井春夫	4. 発行年 2020年
2. 出版社 自治体研究社	5. 総ページ数 188
3. 書名 子どもの未来図	

1. 著者名 伊藤 修毅、NPO法人大阪障害者センター総合実践研究所青年期支援プロジェクトチーム	4. 発行年 2020年
2. 出版社 かもがわ出版	5. 総ページ数 160
3. 書名 障害のある青年たちとつくる「学びの場」	

1. 著者名 伊藤修毅	4. 発行年 2020年
2. 出版社 全国障害者問題研究会出版部	5. 総ページ数 135
3. 書名 ゼロから学ぶ障害のある子ども・若者のセクシュアリティ	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	渡辺 大輔 (WATANABE Daisuke) (00468224)	埼玉大学・ダイバーシティ推進センター・准教授 (12401)	
研究分担者	丸井 淑美 (MARUI Yoshimi) (00814998)	日本赤十字秋田看護大学・看護学部看護学科・教授 (31403)	
研究分担者	艮 香織 (USHITORA Kaori) (10459224)	宇都宮大学・共同教育学部・准教授 (12201)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	浅井 春夫 (ASAI Haruo) (30231864)	立教大学・名誉教授・名誉教授 (32686)	
研究分担者	杉田 真衣 (SUGITA Mai) (50532321)	東京都立大学・人文科学研究科・准教授 (22604)	
研究分担者	北田 佳子 (KITADA Yoshiko) (60574415)	埼玉大学・教育学部・教授 (12401)	
研究分担者	及川 英二郎 (OIKAWA Eijiro) (80334457)	東京学芸大学・教育学部・教授 (12604)	
研究分担者	伊藤 修毅 (ITO Naoki) (80634089)	日本福祉大学・教育・心理学部・准教授 (33918)	
研究分担者	堀川 修平 (HORIKAWA Syuhei) (80912815)	埼玉大学・ダイバーシティ推進センター・その他 (12401)	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	樋上 典子 (HIGAMI Noriko)		

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	野口 孝子 (NOGUCHI Takako)		

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計1件

国際研究集会 "人間と性"教育研究協議会 設立40周年記念 国際シンポジウム 世界の「性教育」 - 韓国・中国編 -	開催年 2022年～2022年
---	--------------------

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関